

2019年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 初期環境調査
 調査媒体: 水質(ng/L)
 地方公共団体: 大分県
 調査地点: 大分川河口 (大分市)

調査対象物質	測定値	報告時 検出下限値	検出下限値
[1] アジスロマイシン	3.2	1.5	1.7
[4] アモキシシリン	0.23	0.013	0.013
[7] 3-[[ジメチルアミノ]カルボニル]オキシ]-1-メチルピリジニウム (別名: ピリドスチグミン)	0.15	0.043	0.043
[9] <i>N,N</i> -ジメチルピグアニド塩酸塩 (<i>N,N</i> -ジメチルピグアニドとして) (別名: 塩酸メトホルミン (メトホルミンとして))	83	0.17	0.17
[12] 2-(1,3-チアゾール-4-イル)-1 <i>H</i> -ベンゾイミダゾール (別名: チアベンダゾール)	nd	0.69	0.69
[14] <i>N</i> -ニトロソジエチルアミン	0.1	0.026	0.026
[15] <i>N</i> -ニトロソジメチルアミン	0.16	0.024	0.024
[16] バルプロ酸	nd	1.7	3.1
[19] 3-ベンジリデンカンファー	nd	7.4	23
[20] ベンジル- <i>p</i> -ヒドロキシベンゾエート (別名: ベンジルパラベン)	nd	0.29	0.29
[21-1] モノフルオロ酢酸	nd	0.76	0.76
[21-2] ジフルオロ酢酸	nd	0.32	0.32
[21-3] トリフルオロ酢酸	47	9.6	8.2
[22] レボフロキサシン	20	0.44	0.44

(注1) 「nd」は不検出を意味する。